

啓発施設・地域還元施設の検討

新施設の整備にあたっては、戸塚環境センター内に地域還元施設の整備及び新焼却施設内に啓発施設（環境学習施設）等の整備を予定しています。

ごみ処理施設では、ごみ処理過程の見学や説明を行うための見学者ルートを設置することが一般的であり、併せて体験型の環境学習施設等の設置、展示・ビデオ等の啓発機能を設けている場合もあります。

また、ごみ処理施設は焼却に伴い発生する熱エネルギーを使用した余熱利用施設（地域還元施設）を整備する場合があります。

これらの施設を通じて、3Rの取組み及びその意義を発信し、積極的行動を促す啓発を行うことで、環境負荷の少ない循環型社会・低炭素社会を構築するとともに、市民に親しまれる施設整備を目的とします。

1. 啓発機能

(1) 既存施設の啓発機能

既存施設の啓発機能として、戸塚環境センター西棟内に見学者ルートが設置してあるほか、年に1回「ごみまるまつり」を開催し、3Rの啓発に努めています。

(2) 啓発機能の例

導入事例の多い啓発機能は表1に示すとおりです。

表1 啓発機能と内容例

機能		内容
体験・学習機能	環境学習コーナー	ごみの正しい分別方法や分別されたごみの行方、さらにはごみの分別による環境負荷軽減等、リサイクルや環境・資源問題についての情報発信を行う学びの場を提供する。環境に関する本、ビデオ等を見る図書コーナーの設置により、ごみ問題及び環境問題に対する関心を高めてもらう。
	リサイクル体験コーナー	紙すき、バーナーワーク、廃油石鹸、木工教室等のリサイクルを体験するコーナーを設置し、体験を通してリサイクルに関する意識の高揚を図る。(修理・再生機能も兼ねる)
	環境学習教室(会議室)	地域活動・コミュニケーション形成支援の場としても利用することができるような多目的ホール(会議室)を整備し、環境学習教室等を開催し、3Rの促進についての啓発をねらう。
修理・再生の場としての機能	家具再生工房	粗大ごみとして排出された家具を修理・再生する工房を設置し、リユース・リサイクルを図る。また再生品の販売も行う。
	家庭用品工房	包丁研ぎや襦はりなど、家庭でできる手入れ方法を伝承する工房を設置し、ものを大切に、長時間使用していただくことで、ごみの発生量削減を図る。
	自転車再生工房	粗大ごみとして排出された自転車を修理・再生する工房を設置し、修理・再生工程を見学することができ、再生品の販売を行うことで再生利用の啓発をねらう。
	衣類再生工房	回収または持込まれた衣類を修理・再生・洗濯する工房を設置し、修理・再生工程を見学できるようにすることと、修理・再生機能によるリユースの啓発をねらう。
	生ごみ堆肥生成と野菜作りを実施する畑及び野菜販売	コンポスターによる生ごみの堆肥化コーナーを設置するとともに、その堆肥を利用した畑を整備する。更には栽培した野菜を販売するコーナーも設けることで、食品リサイクルループの機能を備え、食べ物の「もったいない」という意識の高揚を図る。
展示・流通の場としての機能	再生品の展示コーナー	家具工房、リサイクル工房、リサイクル体験コーナーの再生品等を展示するためのスペースを設置し、再生品の展示による再生利用への関心を高め、リサイクル意識の高揚を図る。
	不用品・情報交換コーナー	不要となった物の交換・売買を斡旋するための掲示板またはインターネット上の専用サイト等を設置することにより、再生利用への関心を高め、リサイクル意識の高揚を図る。
	フリーマーケットスペース	市民団体が開催するフリーマーケットに屋外の敷地や環境学習教室(会議室)等の場所を提供し、再生利用への関心を高め、リサイクル意識の高揚を図る。
地域活動コミュニティ形成機能	講演会・イベントの場	環境学習教室(会議室)を講演会・イベントの場として提供し、3Rの推進について地域活動の活性化を図る。
	地域・グループ活動の場	環境学習教室(会議室)を講演会・イベントの場として提供し、3Rの推進についての地域活動の活性化を図る。

(3) 新施設における啓発機能

新施設の整備時に設置する啓発機能は、リサイクルプラザとの機能分担を踏まえ、次に示すような啓発機能を整備します。

- ①見学者ルート（プラント見学、環境学習コーナー）
- ②会議室（環境学習教室等の開催、講演会・イベントの場の提供）

2. 地域還元施設

(1) 既存施設の地域還元施設

既存施設にはごみ処理の余熱を利用した地域還元施設として厚生会館が整備されています。

(2) 余熱利用施設の例

余熱利用の全国的な事例は表2に示すとおりです。

表2 余熱利用における全国的事例

項目	施設規模	必要な熱量	導入事例
温水プール	一般用・子供用併設 (25m)	温水 45℃ 21 m ³ /h 3,500MJ/h	クリーンパーク茂原コ・デ・ランネ 佐野市みかもクリーンセンター ほか多数
温浴設備	利用見込 400名/日 給湯 80 m ³ /日	温水 60℃ 4 m ³ /h 920MJ/h	クリーンパーク茂原コ・デ・ランネ 佐野市みかもクリーンセンター ほか多数
福祉センター給湯	収容 60名/日 給湯 16 m ³ /8h	温水 60℃ 2.0 m ³ /h 460MJ/h	南清掃センター ほか多数

(3) 新施設における余熱利用施設

地域還元施設として現状の温浴施設を更新することを基本とし、地元住民の要望を踏まえて検討します。